

承認番号： NDU-T2020-54

研究課題名： 口腔由来の腸球菌における病原性および抗菌薬耐性の評価

主任研究者（所属・職位・氏名）： 微生物学講座・助教・山中 幸

分担研究者（所属・職位・氏名）： 微生物学講座・教授・高橋 幸裕

微生物学講座・講師・才木 桂太郎

微生物学講座・講師・田代 有美子

小児歯科 教授・内川 喜盛

微生物学講座・大学院生・石川 結子

微生物学講座・大学院生・林田 尚斗

歯科保存学講座・臨床研究生・杉田 浩一

1. 研究概要

1) 研究の意義：

抗菌薬耐性化が進む腸球菌に対して、口腔由来腸球菌における病原性および抗菌薬耐性のリスク評価を行い、新しい予防対策へ展開する。

2) 研究の目的：

口腔内にわずかに存在するとされる腸球菌の分離を試み、口腔由来腸球菌の病原性および抗菌薬耐性を評価する。

2. 研究方法

1) 研究対象者： 日本歯科大学附属病院に来院する患者

2) 研究期間： 2021年4月28日から2026年3月31日まで

3) 方法：

唾液、デンタルプラーク、歯肉溝滲出液および可能な場合、感染根管内容物を採取し、腸球菌を分離する。分離された株に対して、シーケンス解析により全ゲノム配列を決定し、菌種の同定、病原性関連および薬剤耐性遺伝子の検出を行う。臨床使用されている抗菌薬に対する感受性測定とヒト赤血球に対する溶血活性を調べ、発現制御について分子生物学的特徴を解明する。

4) 使用する試料・情報の項目：

唾液、デンタルプラーク、歯肉溝滲出液および可能な場合、感染根管内容物

5) 情報の管理方法と保護：

採取時にサンプル名を記号化し、収集したサンプルや解析データの個人特定ができないようにする。研究への同意撤回の場合に備えて、サンプル記号と氏名が一致す

る対応表を作成する。口腔サンプル採取と採血は、独立した対応表を作成する。対応表は、印刷せずに、IDとパスワードが設定されたパソコンにてパスワードを付与した電子データとして保管し、主任研究者のみが閲覧可能とする。研究対象者の名前などの個人情報は一切公開しない。採取されたサンプルは、研究対象者の同意なしに他の研究には用いない。

3. 研究に関する問い合わせ・連絡先

氏名：微生物学講座・山中 幸

連絡先：03-3261-8763